

汚染水の 海洋放出は撤回を

まさに強権政治

菅政権は、福島原発事故による放射能汚染水の海洋放出の決定を強行。全漁連、福島県漁連をはじめとした福島県内外の強い反対の声を無視し、「関係者の理解なしに、いかなる処理も行わない」という約束を反故にする暴挙です。

日本共産党は、「福島の復興・生業の再建の努力を無にする」と批判、汚染水海洋放出の撤回をもとめ、みなさんと力をあわせてがんばります。



汚染水の海洋放出決定に抗議し、撤回をもとめるよう県に迫る緊急スタンディングの参加者（主催は「これ以上海を汚すな!市民会議」）=4月13日、福島市・福島県庁前



「強行やめよ」 共産党が経産相に要請

梶山弘志経済産業相（中央）に海洋放出を強行しないよう申し入れる（左から）岩渕友参院議員、高橋千鶴子衆院議員、（右から）紙智子参院議員、笠井亮衆院議員=4月12日、経産省



日本共産党が オンライン演説会

全国で
開催中

新型コロナ感染の収束が見通せないなか、日本共産党は、インターネットを活用した「オンライン演説会」を全国で開催しています。各地の演説会のライブ中継や録画動画は、共産党ホームページでご覧いただけます。

